

令和2年5月25日（月）

「防災紙芝居」絵本・DVDが完成しました！

5月20日（水）に、復興研究会で作成した絵本・DVDが完成しました。

これは、復興研究会防災班（現在は定点観測・防災班）が制作した「防災紙芝居」をもとにしたものです。

「防災紙芝居」は、震災当時小学生だった在校生の経験をもとにした震災の教訓と、子どもたちに地震が起きたときの適切な行動を学んでもらうために制作し、校内外のさまざまな場で発表してきました。しかし、活動をしていくうちに、もっと全国の多くの人たちに伝えたいという思いが強くなりました。

そこで、紙芝居よりも手軽に手に取ることができるように「防災紙芝居」の内容を絵本にしました。資料として、東日本大震災当時の大槌町・大槌高校の様子も掲載しています。また、実際に「防災紙芝居」の制作者の3人が読み聞かせをする声を収録したDVDも絵本に添えました。



「記憶～私たちは、きっとあの日を一生忘れることはないだろう」

文：土沢葵さん

絵：美術部（佐々木加奈さん）

「伝えたいこと～あの日、私は小学2年生だった～」

文：佐々木結菜さん

絵：美術部（中村海鈴さん、越田好葉さん、六串紗綺さん、菊池華歩さん）



「あなたなら、こんな時どうしますか？」

文：藤社彩乃さん

絵：美術部（菊池歩優さん、前川菜緒さん）



今回、この活動を行うにあたり、公益財団法人東日本大震災復興支援財団の助成をいただきました。今後、全国の様々な地域の方が手に取って読むことができるよう、様々な施設へ寄贈します。

もし、「ちょっと手に取って読んでみたい」と、絵本・DVDに興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、お気軽に大槌高等学校復興研究会までお問い合わせください。数量に限りがございますが、可能な限り対応していきます。

